

製品名: ガンマシヌクレイン (4A4) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11288**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	13kDa

抗原情報

遺伝子名	SNCG
別名	BCSG1; Breast cancer specific gene 1 protein; Gamma synuclein; Persyn; PRSN; SNCG; SR; Synoretin; Synuclein gamma;
遺伝子 ID	6623.0
SwissProt ID	O76070
免疫原	ヒトγシヌクレイン/SNCGの合成ペプチド

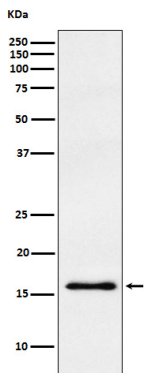
背景

ニューロフィラメントネットワークの完全性に関与する。発達期および成体において、軸索構造の調整に関与している可能性がある。in vitroにおいて、カルシウム依存性プロテアーゼに対するニューロフィラメントHの感受性を高める（類似性による）。ニューロフィラメントネットワークの完全性に関与する。発達期および成体において、軸索構造の調整に関与している可能性がある。in vitroにおいて、カルシウム依存性プロテアーゼに対するニューロフィラメントHの感受性を高める（類似性による）。皮膚のケラチンネットワークの調整にも機能する可能性がある。MAPK および Elk-1 シグナル伝達経路を活性化する（類似性による）。

研究分野

-

画像データ



ヒト胎児脳溶解物におけるガンマシヌクレインの発現のウェスタンブロット分析。